

岩屋中だより

令和6年12月23日 NO27

発行 長崎市立岩屋中学校

文責：校長 川口 猛

行く年、来る年～4～

Merry Christmas and A Happy New Year!

2学期も今日を入れてあと2日。令和6年が始まってもうすぐ1年です。令和6年になってから、現在の生徒会役員さんたちは、全校生徒のために、日々全力を尽くしてきました。岩屋中学校の伝統に新たな1ページが刻まれたと思います。この生徒会活動は、自治活動であり、自分たちの生活を自らの手で作っていく大切な学習で、これが活発であることは、本校の強みだと言えるでしょう。その生徒会役員さんが、毎月、生徒玄関に漢字一文字でその月の目標を掲示してきました。先日清水寺では、今年の漢字一文字が発表されていました。（『金』でしたね）本校の『今月の漢字一文字』を改めて振り返りましょう。（本当は、生徒会役員さんたちに漢字を書いた漢字を持ってもらって、それを掲載する予鈴にしていたのですが、2年生の学年閉鎖等、諸事情を鑑み、来月に撮影し、掲載したいと思います。

1月



2月



3月



4月



5月



6月



7月



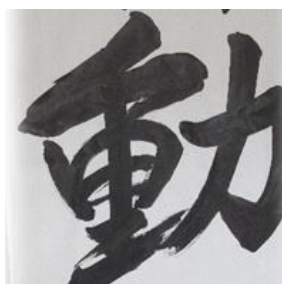
8月



9月



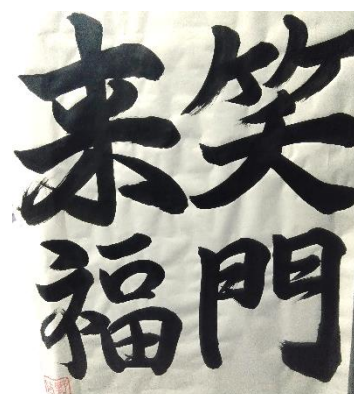
10月



11月



12月



1月～3月までは、前年度です。よって、現1年生は、まだ小学生で、本校にはまだ入学をしていなかった期間であり、現2年生は、1年生、現3年生は2年生だった期間です。4月からは、当然現学年ですが、1年が過ぎるのは早いものだと感じます。毎月、生徒会役員さんが書いて生徒玄関に掲示することは、簡単そうで、大変なこととでしょう。なにより、何という漢字にするのかを考えなければならないこと、そして、書かなければならないこと。うまくかけなければ、書き直しをしたことも想像できます。生徒会役員さんが、全校生徒に向けて毎月出したメッセージであり、進むべき方向を示した羅針盤だったと思います。生徒会役員の皆さんの地道な努力に感謝しています。ありがとうございます。

さて、12月の字は、私たちの普段の学校生活や家庭での生活であるべき姿を示したものかもしれません。この四文字は、『笑う門には福来たる』です。笑顔でいることは幸運を招くことを意味しています。私も、このことは、今年度、よく感じたことでした。言霊（ことだま）といって、言葉には、力があり、マイナスの言葉を発すると、アンハッピーになってしまうし、プラスの言葉を発するとハッピーな状況をつくると言われています。笑うこと（あざ笑いではなく）は、プラスのエネルギーであり、そういうところに『福』は訪れるという大切なメッセージです。

西北まちづくり協議会より、『にしきたさるく』について案内の依頼が来ましたので紹介いたします。申込関係は、QRコードが記載されているようですので、ご利用くださいとのことでした。QRコードがわかるように拡大掲載しています。

参加条件は、掲載したポスターの中をご覧ください。